

大阪公立大学医学部附属病院

患者総合支援センター たより

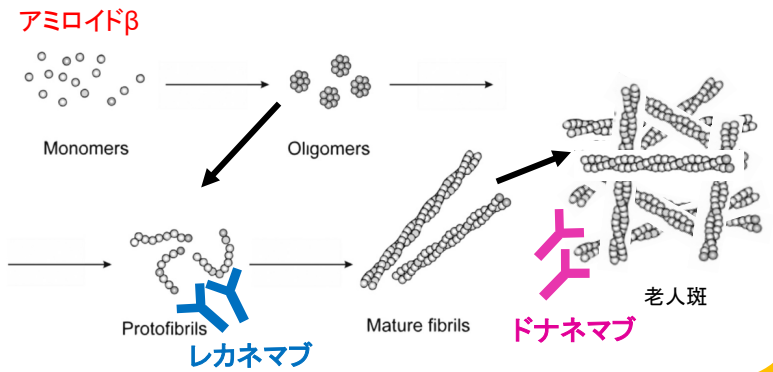
特集

脳神経内科より

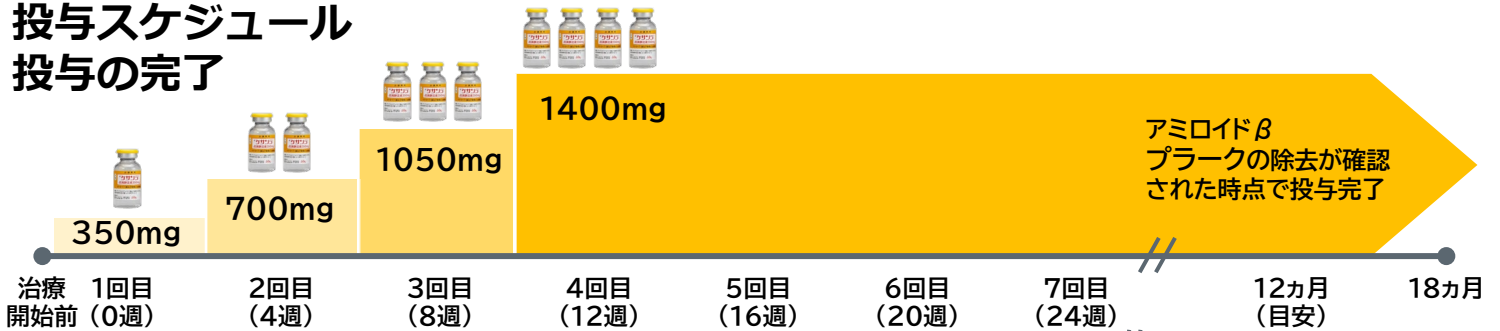
～認知症治療の最新の話～

抗アミロイドβ抗体薬の登場

認知症の原因のひとつは、脳に“アミロイドβ”というたんぱく質がたまることです。小さな粒が集まり、やがて大きなかたまり（老人斑）になります。新しい薬“レカネマブ”や“ドナネマブ”は、このたまり始めの段階に働きかけ、進行を遅らせることを目指しています。



投与スケジュール 投与の完了



アミロイドPET
または
CSF

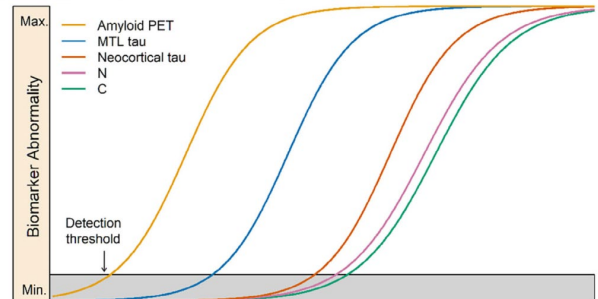
アミロイドβ
病理を示唆する
所見の確認

アミロイドβ プラーク
除去の評価
(アミロイドPET)

最新のバイオマーカーについて

このグラフは、認知症が進むと脳で起きる変化を示しています。最初に“アミロイド”というたんぱく質がたまり、その後“タウ”が広がり、脳の働きに影響します。こうした変化は症状が出る前から始まるため、血液検査や画像検査で早く見つけることが大切です。

(A) Archetypal sequence of biomarker changes



当院での外国人患者対応を支える 「日本国際看護師 NiNA」のご紹介



当院では、外国人患者の受診機会が増える中で、多文化への理解と円滑な医療提供を目的として、「**日本国際看護師 NiNA**」認定看護師が在籍しています。看護師としての通常業務を行いながら、外国人患者支援にも取り組んでいます。日本国際看護師は、語学力と異文化理解を活かし、診療・看護の現場で外国人患者と医療者の橋渡しを行う専門職です。当院では、通訳タブレットを活用して言語面の支援を行いながら、看護の立場から文化的背景や宗教的習慣への配慮、医療安全に関する助言を行っています。また、医療コーディネーターと協力し、職員向け研修による事例共有など、院内教育にも積極的に取り組んでいます。現在、**外来1名、手術室1名、病棟3名**の国際看護師が在籍し、それぞれの部署で外国人患者のケアや安全管理、職員への支援などを担っています。



日本国際看護師 NiNA

国際看護師の活動内容

- ・外国人患者対応検討委員会
- ・外国人患者対応検討部会
- ・各部署ヒアリング/改善
- ・院内研修(全体/職域別)
- ・学会参加 など…

通訳タブレット(19言語対応)

英語・中国語・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語・ロシア語・タイ語・タガログ語・ネパール語・インドネシア後・ヒンディー語・フランス語・ドイツ語・イタリア語・マレー語・ミャンマー語・クメール語・モンゴル語 など…

1.外国人患者さんと接するうえで特に心掛けていることを教えてください

外国人患者様は母国との言語との違いだけではなく、医療システムや医療者の対応の違いに不安や戸惑いを感じていることを念頭に置き、日本人患者様と変わらず、安心して安全な医療が提供できるように配慮しています。

2.実際に取り組む中で、やりがいを感じる瞬間はどんな時ですか？

日本語が不自由な患者様の母国語で挨拶などの日常会話を勉強することで、信頼関係の構築につながったことです。遠隔医療通訳を使用して、医師のインフォームドコンセントに同席して、手術に関する同意が得られたことです。

今後も地域医療機関の先生方と連携し、患者さんがより安心して医療を受けられる環境づくりに努めてまいります。引き続きご理解、ご支援をよろしくお願い申し上げます。

各診療科へのご紹介(ご予約)のお申込みについては地域医療連絡室までお願いいたします。

TEL 06-6645-2877 / FAX 06-6646-6215



地域医療連絡室

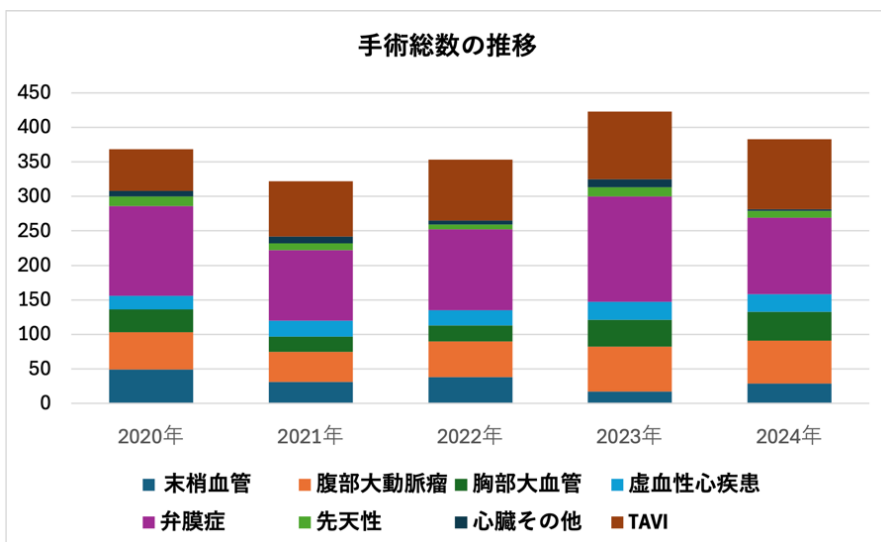
心臓血管外科

ロボット支援心臓手術

ロボット（ダビンチ）を使うことにより4cmの右胸部切開孔から低侵襲に手術を行うことができます。



2018年よりロボット支援での僧帽弁形成術を積極的に行い、当院ではすでに300例以上のロボット心臓手術を行い、全国大学病院で累計手術数はトップです。また、ロボット支援下弁置換術が2024年より保健収載され、当院でもいち早く取り入れております。心房細動に対する、胸腔鏡下左心耳閉鎖術や肥大型心筋症に対する本格的な心筋切除も、西日本で初めて導入しております。



大動脈緊急症（大動脈瘤破裂、大動脈解離等）も積極的に受け入れさせていただきます。閉塞性動脈硬化症、下肢静脈瘤も是非、ご紹介していただければ幸いです。

高橋洋介 は2025年4月に公立大学心臓血管外科教授を拝命しました。ロボット心臓手術プロクター指導医の資格を有しています。

緊急の大動脈緊急症、急性冠症候群には循環器内科サポートコール(緊急対応)

電話: 06-6645-2573

(内科疾患も外科疾患も同一番号で対応します)

整形外科

肩関節グループでは若年のスポーツ障害や外傷、中高年者の肩の痛みや機能障害といった様々な疾患の治療を行っております。

肩関節の主な対象疾患

- ・脱臼（反復性肩関節脱臼、肩鎖関節脱臼）
- ・野球肩
- ・ルースショルダー
- ・骨折、骨折後変形治癒
- ・腱板断裂
- ・肩関節周囲炎（五十肩）
- ・石灰沈着性腱炎
- ・変形性肩関節症

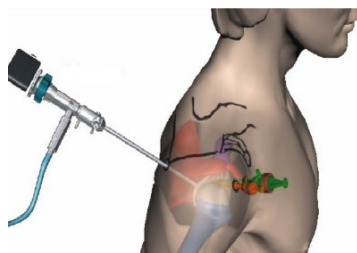
外来担当日

火、金曜日

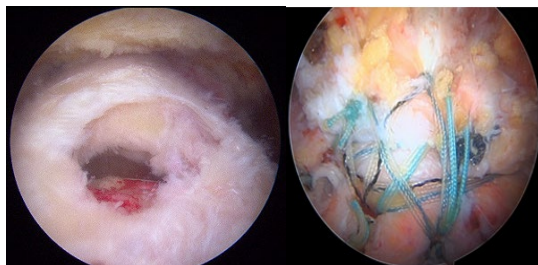
- ・2025年度よりスタッフ増員に伴い、診療枠を増やして対応しています。
- ・肩関節疾患の治療は、手術だけでなく保存療法も積極的に行っております。また手術の際は術前後のリハビリテーションが非常に重要であり、当院では理学療法士との情報共有を積極的に施行しております。

関節鏡手術：

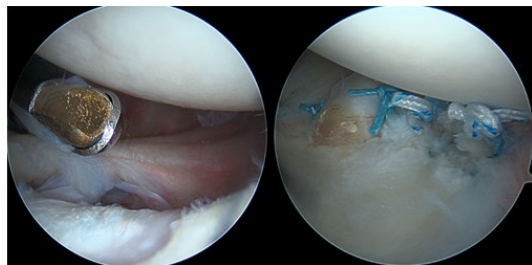
肩関節鏡（低侵襲手術）



腱板断裂



反復性肩関節脱臼



人工肩関節置換術：

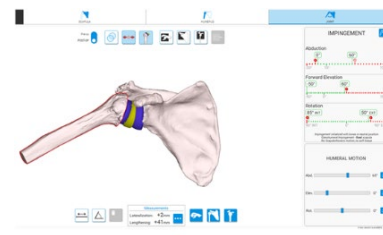
人工肩関節



ナビゲーション



シミュレーション



次回予告



★ 診療科紹介（予定） ★ 当院の診療科をご紹介します。

呼吸器内科

腎臓内科

Face to Faceの会のご案内

今回は 令和8年3月7日（土）に開催します。

地域医療連絡室

月曜日～金曜日 9:00～19:00

電話：06-6645-2877

FAX：06-6646-6215

URL：[https://www.hosp.omu.ac.jp/
health_professionals/area/area.html](https://www.hosp.omu.ac.jp/health_professionals/area/area.html)

ご予約方法

『診察予約申込書（診療情報提供書）』をご作成のうえ、
FAXにてお申し込みください。

医療連携登録医の方はWeb予約も可能です。

詳しくは、当院の地域医療連絡室のHPをご覧ください。

緊急性や専門医への内容確認の必要性を判断するため、
診察予約申込書の「症状経過及び検査結果」記入欄や
別添していただく診療情報提供書はできる限り
詳しくご記載いただきますようよろしくお願いいたします。
また、検査データなどがある場合は、一緒にFAXください。



〒545-8586

大阪府大阪市阿倍野区旭町1-5-7

大阪公立大学医学部附属病院

TEL : 06-6645-2121 (代表)

TEL : 06-6645-2857 (患者支援課)

初診受付時間 : 8 : 45 ~ 10 : 30

休診日 : 土曜日・日曜日・祝日・12/29~1/3

送り先の変更・データでの提供依頼等ございましたらお問い合わせください。